

第 37-2(サージ防護デバイス等), 第 51(磁性部品及びフェライト材料)小委員会 審議結果報告書

平成 27 年 3 月 17 日  
(一社)電子情報技術産業協会

1. 担当分野

(一社)電子情報技術産業協会が、電気用品調査委員会の国内小委員会として担当している分野を表 1 に示す(イタリック体太字)。

表 1 担当分野

小委員会	IEC		名 称
	TC	SC	
37-1	37		避雷器
37-2		A	低電圧サージ防護デバイス(SPD)
		B	サージ防護デバイス用部品
51	51		磁性部品及びフェライト材料

2. トピックス

(1) 国内審議関連(「電気用品の技術基準」の分野)

現在改正審議中の案件を表 2 に示す。

表 2 審議対象案件一覧

小委員会	規格名	名称	区分
37-2	別表第 # . . .		
51	別表第 # . . .		

(2) 国内審議関連(「JIS」の分野<別表第十二採用予定 JIS 他>)

現在改正審議中の案件を表 3 に示す。

表 3 審議対象案件一覧

小委員会	規格名	名称	区分
37-2	JIS C 5381-311	低圧サージ防護デバイス用ガス入り放電管(GDT)の要求性能及び試験回路	改正
	JIS C 5381-312	低圧サージ防護デバイス用ガス入り放電管(GDT)の選定及び適用基準	制定
51	JIS C 2560-3	フェライト磁心 - 第 3 部: 寸法及び外観の通則	制定
	JIS C 2560-3-2	フェライト磁心 - 第 3 - 2 部: ポット形磁心	制定

【トピックス】

SC37AB 委員会 平成 26 年度公募 JIS 2 件につき、3 月初旬最終成果物を JSA に申請を行った。

TC51 委員会 JIS 1 件 (JIS C 2560-3) について平成 27 年度 JIS 公募に申請 (A 申請区分) を行った。

【他の小委員会に特に連絡したい事項等】

特になし

【今後の予定】

2015/05/15 SC37A 及び B 国内委員会

2015/04/02 TC51 国内委員会

(3) IEC 関連

平成 26 年 11 月～平成 27 年 02 月の期間中に回答した IEC 規格原案に対する回答状況を表 4 に示す。

【個々の IEC 規格原案の詳細については別紙参照】

表 4 IEC 規格原案の回答状況(概要)

項目	NP		CD		CDV				FDIS				DTR,DTS 等				Q,DC 等	
	賛成		反対		賛成		反対		賛成		反対		賛成		反対		等	
	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無	有	無
第 37-2 小委員会			1		1													
第 51 小委員会					7													
合計(件)			1		8													

【備考】NP: New Work item Proposal, CD: Committee Draft

CDV: Committee Draft for Vote, FDIS: Final Draft International Standard

DTR: Draft Technical Report, DTS: Draft Technical Specification

【トピックス<反対した理由 他>】

TC51 2014/11/12～13 IEC 東京大会において TC51/Plenary,WG1,WG9,WG10 会議を開催。

2015/02/01 付で国際幹事の交代(日本)。

SC37A 2014/10/30 リスボン会議において TC9 とのリエゾンの終了が決議された。

【他の小委員会に特に連絡したい事項等】

特になし。

【今後の予定(国際会議の予定等)】

SC37A 2015/03/19～20 ウィーン/オーストリア WG3、WG4、WG5 会議

SC37B 2015/04/27～29 アーリントン/米国 TF1、MT2、MT3、WG3 会議

TC51 2015/10/12～13 深圳/中国 Plenary/ WG1、WG9、WG10 会議

以上